



「生きがい・ふれあい・助け合い」

郷づくり情報

第 12 号 平成28年3月18日発行
発行者 大山郷づくり協議会
事務所 大山新80番地 (大山ファミリーの郷)
☎/FAX 506-2419

三世代交流グランドゴルフ大会

～楽しい1日となりました。～

三世代交流事業としてグランドゴルフ大会を3月13日(日)に丹波並木道中央公園で開催しました。

天候にも恵まれ、大勢の参加者で元気あふれる好プレーや珍プレーが続出し、和気あいあいの中で交流を深めることが出来ました。またビンゴゲームでも楽しみました。お昼は結良里さんの手作りおにぎりと豚汁をいただきました。



優勝者は次の方々でした。

- 小学生以下の部 山田未来君 (長安寺 4年生)
- 64歳以下の部 谷口憲一様 (大山宮)
- 65歳以上の部 大坪和弘様 (大山下)

部会からの活動報告

《元気な地域づくり部会》

「大山少年野球団」は今！

今回は、長い歴史と伝統を受け継ぎながら、元気に活動を続けている大山少年野球団を紹介します。過去にはメンバーも多かったと聞きますが現在は9名、毎週土・日曜日の午前中、小学校のグラウンドで生き生きとして練習に励んでいます。

少子高齢化の中にあっても練習中のユニホーム姿を目にしたたり、若々しい歓声を耳にするたびに、静かな地域にも活力をもらっている感じが致します。

年間、10数回の練習試合と6回の大会などに出場し、実績を上げているとのこと。ある時は神戸に出かけての練習試合や、神田荘で行なわれる合宿と卒団式などの体験は、いつまでもメンバーの心に残る素晴らしい思い出になっているようです。

勿論、これらを支援して下さる人々のことを忘れることは出来ません。現在は上野仁史監督をはじめ、コーチ2名、マネージャー1名、それに保護者の積極的な支援などチームワークの大きさを取材を通じて知ることが出来ました。練習中の辛かったこと我慢したことなどが功を奏し、人として大きく成長していることが、何よりの成果ではないかと高く評価されています。

この少年野球団の活動は、大山地域の人材育成に大きく貢献していることをもっと理解し、いつまでも応援していきたいと思いつつグラウンドをあとにしました。



部会長 松本 三郎

「防災に関する取り組み」

- ① 大山小学校に児童用防災ヘルメットを寄贈（平成27年10月13日）
大山小学校に防災ヘルメット65個を寄贈しました。
地震防災訓練において、児童が防災ヘルメットを着用して訓練を実施しました。



防災ヘルメット贈呈



防災ヘルメットを着用した防災訓練

- ② 平成27年度 大山校区地震防災訓練（平成28年1月15日）
地域住民と大山小学校が合同で防災訓練を実施しました。参加人数113名（内児童56名）



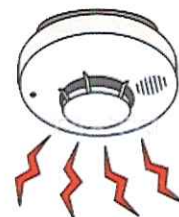
防災学習会



水消火器による初期消火訓練

「防火に関する取り組み」

- ① 住宅用火災警報器及び消火器の設置推進並びに購入斡旋を行いました。
【調査結果】
住宅用火災警報器の設置率は自治会により異なりますが約70%でした。
【購入申込数量】
住宅用火災警報器（205個） 消火器（146本）
- ② 山林火災を想定した訓練の実施
日 時：平成28年3月20日（日） 午前8時～10時
場 所：篠山市大山上地内（二宮神社付近）
内 容：山火事を想定し水利の確保、消火活動及び指揮等についての訓練



「防犯に関する取り組み」

- ① 防犯カメラの設置で安心・安全な地域づくり
平成28年4月から神田荘に児童クラブが開設されるに伴い「ねんりん館」前に防犯カメラが設置されます。